

身延線の活「身延線鉄道唱歌」 性化を願う

「世界遺産富士山のあるまち」発信

身延線活性化への願いを込めて制作された「身延線鉄道唱歌」CDの完成を祝うお披露目会(市教委・身延線鉄道唱歌の会主催)が先月29日、富士宮市の市民文化会館で開かれた。



募集した写真をつないで製作した動画をバックに披露

「身延線鉄道唱歌」CDは、富士宮市の「大岩3区まちづくりプロジェクト」(松田壽久代表)の発案から富士宮市の平成28年度市民活動促進事業の一環でCD化された。

身延線の歴史・風土を織り込み

富士宮女声合唱団や村瀬京子さん独唱など音源でCD化

歌で富士市在住の小澤幸さん(南部町出身、91歳の作詞により富士駅から甲府駅まで39駅90キロの身延線沿線の歴史と風景を盛り込んで17番の歌にまとめられたもので、昨年3月に大岩3区の渡井勝さんが「こんなものがある」と「大岩3区まちづくりプロジェクト」の松田壽久代表と仲間に伝え、同プロジェクトが「まちづくりの事業で広めよう」と事業をスタートさせた。

「身延線鉄道唱歌」CD化の事業は、歌詞に出てくる各駅の事物の写真の募集、歌としてのリズムなどの微調整、歌手の決定を進め協力を依頼の録音、募集した画像を一本の動画に編集するなどの事業を重ねて、富士宮女声合唱団(窪田信子さん指揮)、ボーカリスト、村瀬京子さん独唱の3つの音源で製作された。



多くの人が「身延線鉄道唱歌」普及に期待

披露目を祝って祝辞を述べ、ミニ講演では原佳嗣さん(映像・動画製作、㈱トコチャネル静岡技術顧問)が「映像発信とまちの元気」と題して映像による地域振興の意義を語り、窪田信子さんが「歌とまちの元気」と題して歌声にあふれたまち・音楽を通じた活動の振興で地域の活気を生み出すことの願いと「身延線鉄道唱歌」に寄せられた市民有志の心の結晶の広がりについて語り、身延線・地域活性化への期待を語った。

富士宮市民文化会館は、自主事業の手伝いをしてくれるサポートボランティアを19日から3月19日まで募集する。

自主事業のサポート ・ボランティア募集

富士宮市民文化会館

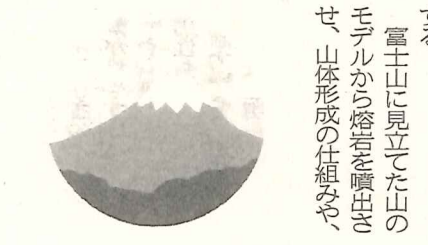
許(四)でEメールを使っての連絡が可能な人約20人。申込みは所定の申請用紙に記入の上、文化会館に持参、または郵送する。申請用紙は会館窓口、公共施設、市振興公社事務局で配布しているほか、文化会館ホームページからダウンロードも可能。

富士中央青果市況

白菜(15キロ)	1404-1728
キャベツ(10キロ)	324-1728
レタス(10キロ)	3240-4104
キュウリ(5キロ)	432-2376
トマト(4キロ)	432-2160
はねぎ(1束)	5-130
大根(10キロ)	108-1404
人参(10キロ)	1080-2592
パレイショ(10キロ)	2160-3564
生シイ(100ヅ)	65-162
玉ねぎ(20キロ)	1944
ほうれん草(1束)	5-97
みかん(10キロ)	324-5400
はっさく(15キロ)	4320
ふじ(10キロ)	2160-4860
甘夏(10キロ)	2160-4104
いちご(280ヅ)	216-540



先月29日のお披露目会には会場文化会館小ホールを一杯に埋める人々が訪れ、各駅



富士山に見立てた山のモデルから熔岩を噴き出し、山体形成の仕組みや、

「富士山の日にふじさんを作る」富士山環境交流プラザ

緊急医 (内科・小児科・外科) 市救急医療センター

移動図書館 ひばり巡回

「富士山の日にふじさんを作る」

富士山環境交流プラザ

対象は小学生(保護者の見守り可)20名(先着順)で、参加費は300円(材料費)。持ち物は動きやすい服装、飲み物、筆記用具、タオル。

恋妻家宮本 (2時間10分) 10:55 13:25 15:50 20:40

新宿スワンII (2時間25分) 15:10 20:30

ぼくは明日、昨日のきみとデートする (2時間05分) 18:15

ハッピーモーニング(平日朝10時台までの上映)1,300円

富士山フォトコンテストは園内を含めた富士山